



幸楽園便り

発行
社会福祉法人 幸楽会
018-870-2224
【2019年 新春号】

餅つき大会

昔ながらの杵と臼は
懐かしいですね。



年頭のご挨拶



施設長 飯塚 喜弘

皆様にご挨拶。皆様にご挨拶を申し上げますとともに、当会をご利用くださるご利用者各位並びに支えて下さる関連事業所各位には、心から厚く御礼申し上げます。

昨年は、スポーツ界を始め若い世代の活躍が目覚ましい一年で、沢山の感動を頂きました。特に私の母校である秋田県立金足農業高等学校硬式野球部の活躍には、感動は勿論、勇気を頂きました。反面、自然災害や事故等により痛ましい報道もありました。

当会においては、長年、施設長としてご尽力された半田 政敏 氏の退任に伴い、私自身が施設長に就任いたしました。歴代施設長と比べ若輩ではありますが、ご利用くださる皆様が笑顔で過ごしていただけるよう、また、今日までのご指導くださった方々に幾分でも恩返しできるよう、精一杯、職務を全うする所存です。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、当法人が運営する各事業所では、様々な取り組みにより、サービスの質の向上を図っています。事業毎に各種委員会の設置、部門毎の協議を毎月開催することで、ご利用者様のために今出来る事、目指すべき姿や方向を様々な場面で確認、協議しています。これは、ご利用下さる皆様が、より安心して楽しく過ごしていただきたいとの想いから実施しているものです。

その基礎となるのは、当法人が定めている次の基本理念です。

社会福祉法人幸楽会 基本理念

- 一 利用者の権利と尊厳を最優先します
- 一 一人ひとりの人権や人間性を尊重します
- 一 利用者の家族を継続的に支援します
- 一 法人の人的・物的機能を地域に開放します
- 一 低所得者・社会的援護を要する人を支援します
- 一 法令遵守を念頭に活動します

私共職員が提供するサービスは、この理念を土台に成り立っていることを自覚し、基本を忘れることなく、皆様より信頼していただける安心な社会福祉サービスの提供・社会貢献事業の取り組みに努めてまいります。

終わりに、本年が皆様にとりまして、実りある一年でありますよう、ご祈念申し上げます。挨拶と致します。

幸楽園ぬくもり写真館

クリスマス会



ありがとう
サンタさん♥



うれしい♪♪



本物!?

演芸会



歌っこ聴いて踊っこ観て大満足!

敬老会



皆さん
おめでとうございます。



とってもステキな
笑顔です

初笑い



おみくじ引いたよ!
大吉!!



健康祈って。



幸楽園地元救援隊・秋田市消防団上新城分団との合同訓練

幸楽園では有事に備え、毎年幸楽園地元救援隊・秋田市消防団上新城分団と合同防災訓練を行っております。皆さん本番さながらの真剣な表情で、職員による説明や車椅子の移乗体験、施設内の設備及び避難誘導経路を点検、確認して頂きました。



体験学習



秋田和洋女子高等学校の2名の学生さんが、2日間にわたって、介護体験をして下さいました。将来、幸楽園での体験が大きな糧となり、困った方々のために活躍下されば幸いです。お疲れさまでした。



ショートステイ 幸楽園ほっと通信

ご利用者の皆様が、安心して楽しく安全に過ごしていただけますようお手伝いいたします。



お誕生日会



おめでとうございます

祝 敬老



コサージュも付けて
華やかです！



豪華な祝膳でお食事。

クリスマス会



集合～！



とっても可愛いでしょ♪



ワッ！



ケロツ！

クリスマスケーキ
「いただきまあ～す」

幸楽園居宅介護支援事業所

幸楽園在宅介護支援センター

認知症等により判断能力や記憶力が低下し道に迷ったり、自分の家が分からなくなってしまう事がありますが、秋田市ではそのような事態に備え「事前登録」を実施しております。登録した情報は警察と共有し、配布されたステッカーを活用することで、早期発見・保護、早期の身元確認に繋げることが出来ます。当事業所でも、登録窓口である地域包括支援センターと連携を図りながら、介護サービスの利用調整、各種制度の情報提供等行っておりますので、お困りごとがありましたらお気軽にご相談ください。



(実物大)

介護や生活に関するお問い合わせは TEL 018-870-2226

幸楽園訪問介護ステーション

日々の調理援助の中で、多くリクエストされるものに「お浸し」があります。野菜を茹でただけで簡単にできるのですが、軟らかかったり、硬かったり、水っぽかったりと、とても奥の深い物なのです。今回の調理実習では、工夫して茹でたほうれん草を使った白和えと、金沢の郷土料理の治部煮を作ってみました。



ご利用については ☎018-827-7566 担当 児玉・松山まで

外旭川デイサービスセンター幸

当デイサービスセンターでは、ご利用者の皆様と一緒にゲームや物作りを通じてリハビリテーションを実施して、健康の維持・増進のお手伝いをいたします。また、季節の行事、見学、買い物したりとご満足いただけるよう余暇活動も楽しんで頂いています。お試し利用や見学も随時行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

☎018-868-5415 橋本・堀井まで

ブルーメッセへGO！



仮装して若返りました♡ 楽しいですね♪



千羽鶴作り

とても細かい作業ですが皆さん一生懸命です！



新春餅つき大会

流石昔取った杵柄です！お手の物ですね



新車で快適なドライブ！

財団法人 J K A（競輪補助事業）さまの助成により、デイサービスセンターに福祉車両（車椅子仕様リフト付）を追加配備する事が出来ました。益々快適で楽しい外出が増えますね。心より感謝申し上げます。



～医務室～ 口腔ケア

当園では、旭北歯科の田中尚樹先生と遠藤歯科の赤川玄次先生の往診による、口腔ケア・口腔ケア研修を実施しております。口の中を健康な状態に保つ事により 1. 誤嚥性肺炎 2. 認知症 3. 感染症や発熱、風邪を引きにくくする などの予防に努めています。

口腔ケアのポイント・方法等を学び、ご利用者様が楽しく食事をしたり、生活の向上につながるよう施設全体で取り組んでおります。



笑顔😊をひきだす食事

季節を感じられる食材使用とメニューで、食事を楽しんでいただきたいと思います。



お正月といえば、『おもち』ですね。安全においしくいただいてもらえるよう、ソフト食レシピ（管理栄養士 黒田留美子氏 考案）にそって作ったおぞう煮をご紹介します。



- 米は2倍量の水で、2%のゼラチンパウダーを加えて炊く。
- 半分つぶして団子を作る。
- ふつうのおもちより粘り気少なく、のどをとおりやすい。

新人職員紹介

①尊敬する人 ②マイブーム ③今年の抱負

特別養護老人ホーム 幸楽園

看護師 工藤 恵美子



- ① ナイチンゲール様
- ② 三十年間ドラゴンクエストにはまり続けています
- ③ 健康第一！

看護師 高橋 幸子



- ① 冷静に物事を処理できる人
- ② 人に表現できる
- ③ 講義 神田松生で拝聴した先生の負担に身体が軽い程度に始めたい

介護職員 神谷 裕奈



- ① 渡嘉敷来夢
- ② ショッピング
- ③ お金を貯める

介護職員 永田 智子



- ① 父
- ② 歌をうたうこと
- ③ 初めに戻り業務を早く覚える事と、実母の介護と仕事の両立をがんばりたい。

調理員 中泉 健司



- ① 両親
- ② ダイエット
- ③ 時間内に自分の仕事を終わらせる

ショートステイ 幸楽園

介護職員 佐藤 三和子



- ① 祖母。いつも笑顔で穏やかに接しているのを見て、私もそうになりたい
- ② 読書
- ③ 笑顔忘れず、ご利用者様の気持ちに合わせた援助をしていきたい

介護職員 鎌田 優美子



- ① 義母
- ② 韓流ドラマ鑑賞
- ③ 健康第一

介護職員 大野 真里



- ① 従兄弟
- ② トミカを集める事
- ③ 資格取得

外旭川デイサービスセンター 幸



湯か又村の三不思議

1 天台宗の古寺

江戸期の紀行家、菅江真澄が、ここ湯か又村を訪れた文化十四年（1817）のことは、先の十六集で述べたが、いくつかを追記する。

湯か又村で真澄が見た大寺の古址は、現在、滝本神社と呼ばれているが、その前身の不動明王堂から二丁ばかり下った所にあつた。真澄のときは「毘沙門」と言う字名の更地になつていたそうだが、天台宗の多聞天の一寺があつたとわざわざ念を押している。

おそろくこれらの寺院の中の一宇かと思われる古寺の一つは、つい先刻の昭和初期まで方九間の建物で残っていたそうで、天井板には見事な飛龍の絵が躍っていたと古老は言っていた。明治この方無住だったので、いつしか浮浪者が住み着くようになり、焚き火の不始末から焼失したそうだ。

この古寺の建っていた場所は、集落から沢伝いに上って五百米程の南向きの丘で、今は杉林になっている。真澄はこの寺跡に触れながらこうも書き留めている。

「この丘から更に一丁下ると、そこが一王寺の跡だった。寺はこの沢の奥で、ひとつ峠を越えた藤倉に移転されて「市王寺」と呼ばれた。寺の境内にはコンカラ、セイタカという名で二本の大杉があつたが今は（真澄のころ）もう枯れてしまつて、ないそうだ」と書いている。

2 大滝にまつわる、夜空の怪

不動明王堂の建っていた場所は昔も今も変わらない。湯の里の沢の出会いの中腹で、南北にはしる断層で出来た、小さな瀑布の岸にある。務沢から落ち込んでいるのが不動の滝で、その手前の右肩の支流から下る岩場が九段の滝だ。

天を見上げる断崖の狭間に二つの瀑布が落ち合い、飛沫ただよう幽玄の雰囲気は、いかにも信仰の霊場にふさわしい景観をなしている。

真澄はここで風聞した、滝にまつわる三つの不思議を述べている。「一つ、夜な夜な天灯下り。二つ、洪水あれど溺死者なく。三つは更けて鶏鳴が起こる」。峡谷の夜空はオーロラが降り、瀑布があふれ谷をうずめるとも一人と死者が出ない。また暮れて深更、闇に鶏の声が響き渡るのだ。不動の滝は逐年高さを失い、滝壺にも昔の莊嚴さがなくなつた。だが兩岸から覆いかぶさる絶壁の危うさを支えるかのように、堂宇がひとつささやかに鎮座している。

温泉は摂氏十五度で、いまでもこの滝の下のおちこちに湧いている。明治二十七年刊の『秋田県温泉のしるべ』によると「滝の下冷泉」。浴場としての開設は永正（1504～1520）年にさかのぼるとある。

浴場は大正期まで賑わったと言うが、今は流れに消える湯の華にも似て、地元の夢物語になっている。



社会福祉法人 幸楽会 役員名簿

平成31年1月31日現在

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
評	評	評	評	評	評	評	評	監	監	業務執行理事	理	理	理	常務理事	副理事	理事
議	議	議	議	議	議	議	議									
員	員	員	員	員	員	員	員	事	事	事	事	事	事	事	長	長
佐藤初世	大森孝志	三浦昭司	辻匡人	泉東美男	嵯峨誠子	宇佐美 斌	佐藤俊一郎	安藤 涼	半田 政敏	飯塚喜弘	若狭清美	古戸 昌一	藤原 昌一	高橋 愉	渡辺 良雄	永田賢之助

編集後記

今年は平成最後の年です。新年号は「金農」とホラを吹いた方もいらしたとか…。いづれにしろ、平穏で安心して暮らせる事が一番です。

